

第6期総合計画施策評価

基本目標	4	やすらぎと豊かさ広がる快適なまち
基本施策	1	安全で快適な道路網が整ったまちづくり

基本施策の目標

道路網を充実させ、市内における車両や歩行者の通行を円滑にし、市民生活の安全性・利便性・快適性が高まるまちを目指します。

基本事業の成果指標

基本事業	指標名	単位	(H21)	(H27)			(H29)	(H32)
			現状値	中間目標値	実績値	評価	実績値	最終目標値
①	道路整備状況に不満を感じていない市民の割合	%	70.7	77.3	70.8	D	—	82.9
②	冬の除雪状況に不満を感じていない市民の割合	%	49.3	52.0	48.3	E	—	55.0

関連事務事業の実績値

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①		市道改良舗装事業 (補助)	整備率(単位/%)	20.7	61.9	73.9
				32.0	46.3	56.6
①		市道改良舗装事業 (単独)	整備率(単位/%)	34.9	64.9	74.2
				28.6	57.1	63.1
①	★	街路灯(LED) 整備事業	設置率(単位/%)	18.6	46.4	57.7
				18.6	46.4	55.7
①		都市計画道路(街路) 網変更事業	都市計画変更決定 (単位/回)		1	1
					0	1
②		雪寒機械更新事業	除排雪の委託費 (単位/千円)	—	—	—
				274,480	198,559	404,279
②		除排雪事業	交通障害回数 (単位/回)	0	0	0
				0	0	0
②		市道区画線整備事業	交通事故発生件数 (単位/件)	330	300	290
				324	227	300

※事務事業名の順番は、実施計画体系一覧に合わせてください。

※従として関連する事業は従欄に☆を記載してください。

第1次評価	評価者所属・職・氏名 建設部 土木課 技監 荒木政宏	評価年月日 平成31年2月28日			
	<table border="1"> <tr> <th>評価</th> <th>理由</th> </tr> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>道路整備状況では、市道改良舗装事業は、社会資本整備総合交付金を活用し、歩車道を区分した整備により安全かつ円滑な通行が図られている。また、道路の傷みや排水状況などに応じて、事業箇所の精査を行い、効率的な改良舗装を行い安全で快適な道路網の整備に努めている。</p> <p>冬道の除雪状況に不満を感じていない市民の割合については、除排雪事業は、毎年天候が異なりますが、大きな交通障害も起こさず円滑な通行の確保ができています。また、早朝除雪においても、できる限り丁寧な作業となるよう努め、市民に理解が得られるよう対応に努めている。</p> </td> </tr> </table>		評価	理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	理由				
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>道路整備状況では、市道改良舗装事業は、社会資本整備総合交付金を活用し、歩車道を区分した整備により安全かつ円滑な通行が図られている。また、道路の傷みや排水状況などに応じて、事業箇所の精査を行い、効率的な改良舗装を行い安全で快適な道路網の整備に努めている。</p> <p>冬道の除雪状況に不満を感じていない市民の割合については、除排雪事業は、毎年天候が異なりますが、大きな交通障害も起こさず円滑な通行の確保ができています。また、早朝除雪においても、できる限り丁寧な作業となるよう努め、市民に理解が得られるよう対応に努めている。</p>				

現在の問題や課題・施策を取り巻く環境の変化	
<p>道路整備については、改良舗装事業は、補助要望額に対し、社会資本整備総合交付金の充当率が低い傾向にあるため、事業進捗が計画予定通り進まない状況である。また、スタッドレスタイヤ化による、道路除雪の変化により、舗装の劣化が著しい箇所も増えている。</p> <p>都市計画道路(街路)網の変更は、人口減少傾向が続くことから、交通需要の将来動向を適切に把握し、街路網全般的に更なる検討を行う必要がある。</p> <p>冬道の除雪については、人件費等の増により、年々経費の増大が見込まれるところである。また、高齢化や人口減少により、オペレーターの確保も難しくなっていくと想定される。除雪機械の更新は、社会資本整備総合交付金の配分減少等により、更新が若干遅れている。</p>	

今後の方向性・改善策	
<p>道路整備状況では、市道改良舗装の補助事業は、新たな事業箇所を選定し交付金の有効活用を行っていく。継続事業は事業の進捗が進むよう状況に応じた対応を検討していく。また、単独事業は、効率的な整備を進めるため改築や補修事業のすみ分けを行い、円滑な通行確保に向けた取り組みを進めていく。街路灯(LED)整備事業は、交差点等、設置箇所はまだあるが、既存街路灯の老朽化もあり、安全な市道管理を進める上で、街路灯の更新を優先していく。都市計画道路(街路)網の変更は、今後の人口減少を見据えたまちづくりにふさわしい道路網の検討について今後も継続して取り組んでいく。</p> <p>冬道の除雪については、道路網の確保のため引き続き丁寧な除雪に努め、また、除雪作業への理解と協力について広報を通じて周知を徹底するとともに、オペレーターの確保方法を検討していく。除雪機械の更新は、社会資本整備交付金を活用し、計画的な更新に努める。</p>	

第2次評価	評価者所属・職・氏名 建設部 部長 湯浅克己	評価年月日 平成31年2月28日			
	<table border="1"> <tr> <th>評価</th> <th>理由</th> </tr> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>道路網の整備に対しては、多くの市民ニーズもあり、これまでも計画的な整備を進めているが、緊急的な対応が必要な路線が生じるなど、予定通りには進まないところも見られるが、より効果的な整備となるよう努めている。</p> <p>除雪については、高齢化の進展などにより、間口に残る雪の処理など、市民の関心、求めるレベルも高くなっているが、これらの状況に配慮した対応を図るとともに、安全な通行を確保するという考え方で進めていることについて、市民理解を得るための周知活動にも取り組まれている。</p> </td> </tr> </table>		評価	理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	理由				
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>道路網の整備に対しては、多くの市民ニーズもあり、これまでも計画的な整備を進めているが、緊急的な対応が必要な路線が生じるなど、予定通りには進まないところも見られるが、より効果的な整備となるよう努めている。</p> <p>除雪については、高齢化の進展などにより、間口に残る雪の処理など、市民の関心、求めるレベルも高くなっているが、これらの状況に配慮した対応を図るとともに、安全な通行を確保するという考え方で進めていることについて、市民理解を得るための周知活動にも取り組まれている。</p>				

最終評価	評価者 部長職(総合計画策定委員)で構成する施策評価チーム	評価年月日 平成31年4月4日			
	<table border="1"> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由及び意見</th> </tr> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>道路網の整備については、成果指標の達成度は低いが、交付金、過疎対策事業債の活用も図りながら整備を進め、整備率も上昇しており、除雪については、高齢化が進行するなか、人件費の上昇、オペレーター不足などの課題があるが、円滑な通行を確保するため、市民理解を図るための周知を進めていることから「普通である」と評価した。</p> </td> </tr> </table>		評価	評価理由及び意見	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由及び意見				
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>道路網の整備については、成果指標の達成度は低いが、交付金、過疎対策事業債の活用も図りながら整備を進め、整備率も上昇しており、除雪については、高齢化が進行するなか、人件費の上昇、オペレーター不足などの課題があるが、円滑な通行を確保するため、市民理解を図るための周知を進めていることから「普通である」と評価した。</p>				

第6期総合計画施策評価

基本目標	4	やすらぎと豊かさ広がる快適なまち
基本施策	2	利便性に優れた交通アクセスが整ったまちづくり

基本施策の目標

市内外へ円滑に移動するための交通網や誰もが利用しやすい鉄道・バスなどの交通手段などを整えることで、市民の利便性と快適性を高め、さらには、観光や物流などによる経済効果をもたらされる交通環境の充実したまちを目指します。

基本事業の成果指標

基本事業	指標名	単位	(H21)	(H27)			(H29)	(H32)
			現状値	中間目標値	実績値	評価	実績値	最終目標値
①								
②	ハイウェイオアシス周辺の高 速道路出入口箇所数	箇所	-	1	1	A	1	1
③	公共交通機関を利用 しやすいと思っている (不満を感じていない) 市民の割合	%	63.3	→	59.5	E	-	→
④	着陸回数	回/年	32	50	28	E	24	50

関連事務事業の実績値

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
②	★	砂川SASマート インターチェンジ 利用促進事業	日平均利用台数 (単位/台)	-	-	500
				-	-	462
③		バス路線確保 対策事業	年間便数 (単位/便)	5,570	5,570	5,570
				18,617	18,120	15,620
③		予約型乗合タクシー 運行事業	年間利用者数(前年 10月～当年9月の 利用者数) (単位/人)	-	-	5,912
				-	-	8,298
③	★	JR砂川駅バリアフリー 化の検討事業	整備されたバリア フリー設備数 (単位/箇所)	-	-	-
				-	-	-
④		ヘリポート環境 整備事業	着陸回数 (単位/回)	50	50	50
				32	33	24

※事務事業名の順番は、実施計画体系一覧に合わせてください。
 ※従として関連する事業は従欄に☆を記載してください。

第1次評価	評価者所属・職・氏名 市民部市民生活課 課長 佐藤哲朗 総務部政策調整課 課長 井上 守	評価年月日 平成31年2月18日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> 砂川SAスマートインターチェンジについては、計画通り平成27年に供用が開始され、地道な周知活動により年々利用台数は増加し目標に近づいている。 また、市民生活を支える移動交通手段の確保として、収支不足のバス路線が増えている中、路線バス事業者への赤字補てんを行いながら運行を維持し、更に、平成27年10月から、交通弱者の通院・買い物等の日常生活に必要な移動手段を確保するため予約型乗合タクシーを運行し、交通空白地域の解消が図られているなど、市民生活を支える公共交通サービスを確保しているため。 </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	砂川SAスマートインターチェンジについては、計画通り平成27年に供用が開始され、地道な周知活動により年々利用台数は増加し目標に近づいている。 また、市民生活を支える移動交通手段の確保として、収支不足のバス路線が増えている中、路線バス事業者への赤字補てんを行いながら運行を維持し、更に、平成27年10月から、交通弱者の通院・買い物等の日常生活に必要な移動手段を確保するため予約型乗合タクシーを運行し、交通空白地域の解消が図られているなど、市民生活を支える公共交通サービスを確保しているため。			

現在の問題や課題・施策を取り巻く環境の変化	
<p>スマートインターチェンジ設置の求められる成果としては、これまで利用台数が重視されていたが、現在では、もたらされた効果の内容が重視されるようになってきている。より大きな効果を得るためには利用促進を図ることが重要であり、そのためには、出入口までの誘導案内標識のわかりづらさ解消というハード面の課題がある他、ハイウェイオアシス館に集まる多くの観光客を市街地に誘導(出たくなる)するソフト面での仕掛けが不足している。</p> <p>また、バス路線の確保については、現状ではバス利用者の減少に対し運行経費は嵩み、収支改善は難しい状況であり、収支不足のバス路線が減る傾向にはなく、赤字補てん額は、今後も高い水準で推移することが予想される。</p>	

今後の方向性・改善策	
<p>砂川SAスマートインターチェンジ利用者が迷わず走行できるように環境整備を進める必要がある。また、市民や市内事業者の利用促進を図る他、街中の賑わいや商工振興策と砂川SAスマートインターチェンジ利用を直接結びつける事業を実施し、市外からの来訪者の利用促進を図る必要がある。</p> <p>中央バス焼山線については、歌志内市の廃止の意向を受け、平成31年3月末をもって廃止することで歌志内市及び北海道中央バス株式会社と協議が整ったが、JR歌志内線廃止の代替バス路線であったことから、転換交付金残高相当により新たな代替交通手段の運行を行う予定である。その他のバス路線については、赤字補てん額が今後も高い水準で推移することが予想されるため、引き続きバス事業者及び関係市町と協議し、路線維持と収支不足額の削減に努め、既存の予約型乗合タクシー事業との整合を図りながら、交通手段の確保に努める必要がある。</p>	

第2次評価	評価者所属・職・氏名 市民部長 峯田 和興 総務部長 熊崎 一弘	評価年月日 平成31年2月22日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> 平成27年に砂川SAスマートインターチェンジが供用開始になり、様々な周知活動により年々利用台数は増加していること、中間年度である平成27年度では、公共交通機関を利用しやすいと思っている市民の割合や着陸回数等の成果指標は、目標値を下回っているが、収支不足のバス路線に赤字補てんを行い運行を維持している他、廃止バス路線の代替交通手段確保に努めており、また、予約型乗合タクシーの導入により交通弱者の移動手段を確保していることなどから普通であるとした。 </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	平成27年に砂川SAスマートインターチェンジが供用開始になり、様々な周知活動により年々利用台数は増加していること、中間年度である平成27年度では、公共交通機関を利用しやすいと思っている市民の割合や着陸回数等の成果指標は、目標値を下回っているが、収支不足のバス路線に赤字補てんを行い運行を維持している他、廃止バス路線の代替交通手段確保に努めており、また、予約型乗合タクシーの導入により交通弱者の移動手段を確保していることなどから普通であるとした。			

最終評価	評価者 部長職(総合計画策定委員)で構成する施策評価チーム	評価年月日 平成31年4月4日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由及び意見</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> 利便性に優れた交通アクセスについて、基本事業の成果指標である公共交通機関を利用しやすいと思っている市民の割合や着陸回数は、目標値に達していないものの平成27年に砂川SAスマートインターチェンジが供用開始となり、様々な周知活動により年々利用台数が増加していること、収支不足のバス路線に対して赤字補てんを行い運行維持している他、廃止バス路線の代替交通手段確保に努めており、また、予約型乗合タクシーの導入により交通弱者の移動手段を確保していることなどから「普通である」と評価した。 基本事業の成果指標のうち「着陸回数」について、ヘリポート事業を対象として施策を進めてきているが、医療における緊急搬送については、市立病院において離着陸場が設置されたことや平成30年度から臨時的に発着が許可される場外離着陸場に変更したことなどから、今後の基本施策の目標の尺度として設定することに関して検討する必要があると考える。 </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由及び意見	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由及び意見			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	利便性に優れた交通アクセスについて、基本事業の成果指標である公共交通機関を利用しやすいと思っている市民の割合や着陸回数は、目標値に達していないものの平成27年に砂川SAスマートインターチェンジが供用開始となり、様々な周知活動により年々利用台数が増加していること、収支不足のバス路線に対して赤字補てんを行い運行維持している他、廃止バス路線の代替交通手段確保に努めており、また、予約型乗合タクシーの導入により交通弱者の移動手段を確保していることなどから「普通である」と評価した。 基本事業の成果指標のうち「着陸回数」について、ヘリポート事業を対象として施策を進めてきているが、医療における緊急搬送については、市立病院において離着陸場が設置されたことや平成30年度から臨時的に発着が許可される場外離着陸場に変更したことなどから、今後の基本施策の目標の尺度として設定することに関して検討する必要があると考える。			

第6期総合計画施策評価

基本目標	4	やすらぎと豊かさ広がる快適なまち
基本施策	3	多様な住宅ニーズに対応できるまちづくり

基本施策の目標

住環境を充実させ、多様なライフスタイルに応じた安全・安心・快適な住まいづくりを支援し、市民がゆとりをもって快適に暮らせるまちを目指します。

基本事業の成果指標

基本事業	指標名	単位	(H21)	(H27)			(H29)	(H32)
			現状値	中間目標値	実績値	評価	実績値	最終目標値
①	居住性が向上した公営住宅の割合	%	20.4	60	60	A	89	85.6
①	持ち家取得・リフォーム件数	件/年	71	78	115	A	102	83
②	まちなかに居住する人口割合	%	31.3	32.1	31.6	D	31.1	33.1
③	地元企業の新築住宅受注率	%	44	51.2	46	D	36.8	58.4
④	ワンストップ窓口を通しての移住者数	(延)人	0	6	4	C	10	12

関連事務事業の実績値

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①		公営住宅長寿命化型改善事業	住居環境が改善されライフサイクルコストが削減された戸数(単位/戸/延)	348	588	731
				348	563	731
①②		まちなか住まいる等住宅促進助成事業	助成金交付件数(単位/件)	44	—	35
				29	43	35
①		永く住まいる住宅改修助成事業	助成金交付件数(単位/件)	28	—	45
				27	49	46
①		高齢者等安心住まいる住宅改修助成事業	助成金交付件数(単位/件)	8	—	15
				12	9	21
①		既存住宅耐震診断事業	耐震診断の実施件数(単位/件)	1	2	2
				0	0	0
①② ③④		住まいの住情報提供事業	住情報の提供延件数(単位/件/延)	9	21	26
				3	19	21
①		公営住宅敷地内草刈等作業奨励事業	草刈作業が行われた緑地の面積(単位/m ² /延)	32,772	33,786	33,786
				27,251	25,758	25,758

※事務事業名の順番は、実施計画体系一覧に合わせてください。

※従として関連する事業は従欄に☆を記載してください。

第1次評価	評価者所属・職・氏名 建設部 建築住宅課 課長 金丸秀樹 総務部 政策調整課 課長 井上 守	評価年月日 平成31年2月25日			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>公営住宅については、「砂川市公営住宅等長寿命化計画」に基づく各事業が順調に進捗している。</p> <p>民間住宅については、適宜、定住促進や移住定住などを支援するための助成制度の見直しと拡充を図っており、住環境の充実、多様なライフスタイルに応じた安全・安心・快適なすまいづくりに寄与している。</p> <p>まちなかに居住する人口割合、地元企業の新築受注率については、横ばい又は当初と同様の実績値となっているが、関連事務事業の実績値は良好であり、移住者数については、中間目標値は達成できなかったが、現時点で最終目標値に近づいている。</p> </td> </tr> </tbody> </table>		評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由				
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>公営住宅については、「砂川市公営住宅等長寿命化計画」に基づく各事業が順調に進捗している。</p> <p>民間住宅については、適宜、定住促進や移住定住などを支援するための助成制度の見直しと拡充を図っており、住環境の充実、多様なライフスタイルに応じた安全・安心・快適なすまいづくりに寄与している。</p> <p>まちなかに居住する人口割合、地元企業の新築受注率については、横ばい又は当初と同様の実績値となっているが、関連事務事業の実績値は良好であり、移住者数については、中間目標値は達成できなかったが、現時点で最終目標値に近づいている。</p>				

現在の問題や課題・施策を取り巻く環境の変化
<p>公営住宅の建て替え・改善については、計画に基づいて順調に進んでおり、持ち家の取得・リフォームに対する支援制度については、拡充を図ったことや、これまでの広報活動等により認知度が高まり、アンケート調査からも動機付けのひとつになっていることも確認されている。</p> <p>まちなかに居住する人口割合については、高齢化に伴う自然動態と社会動態の影響で想定以上に減少しているが、直近でまちなかに民間アパートの新築が続いていることから、若年層等の区域内流入が期待できる。</p> <p>また、地元企業の新築受注率については、経営の合理化や職人不足などにより、複数の物件を並行して施工可能な受注体制が確保できない企業もあることから、地元の建設企業による住宅づくりは減少し、地元企業を利用した場合の優遇措置を講じた制度の見直しを都度行ってきたが、ブランドイメージや後々のメンテナンス体制を考慮してハウスメーカーを選択する傾向が続いており、ワンストップ窓口を通しての移住者数については、移住希望者の年齢層が現役世代に広がっており、職や子育てなどについて、情報提供が求められている。</p>

今後の方向性・改善策
<p>公営住宅については、現計画(計画終了:2021年度)に基づく事業を継続するとともに検証作業を始め、次期計画の策定に向けて居住性等の向上に係る方針や具体的な取り組み、将来人口に対応した供給戸数に関する検討を進めていく必要がある。</p> <p>民間住宅についても定住促進に寄与する事業や移住定住に係る取り組みを継続し、今後も景気や地域経済の状況を踏まえ、適宜、制度の見直しや拡充を図るとともに、現役世代の移住を促進するための情報提供やサポートを継続して行う。</p>

第2次評価	評価者所属・職・氏名 建設部 部長 湯浅 克己 総務部 部長 熊崎 一弘	評価年月日 平成31年2月26日			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>公営住宅については、「砂川市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、既存ストックの更新から、長寿命化、良質化のための事業として、改善事業に取り組まれている。</p> <p>民間住宅については、安全・安心に暮らせる住環境づくり、定住促進、まちなかに居住などを図るため、状況に応じた助成制度の見直し、拡充を図ることで一定の成果も見られるが、人口減少が続くなか、目標を達成できていない部分もある。</p> <p>移住定住の推進については、情報提供のほか、空き家の活用も含めた取り組みも進められている。</p> </td> </tr> </tbody> </table>		評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由				
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>公営住宅については、「砂川市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、既存ストックの更新から、長寿命化、良質化のための事業として、改善事業に取り組まれている。</p> <p>民間住宅については、安全・安心に暮らせる住環境づくり、定住促進、まちなかに居住などを図るため、状況に応じた助成制度の見直し、拡充を図ることで一定の成果も見られるが、人口減少が続くなか、目標を達成できていない部分もある。</p> <p>移住定住の推進については、情報提供のほか、空き家の活用も含めた取り組みも進められている。</p>				

最終評価	評価者 部長職(総合計画策定委員)で構成する施策評価チーム	評価年月日 平成31年4月4日			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由及び意見</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>公営住宅については、計画に基づき、各事業に取り組まれ、民間住宅については、ハートフル住まいる推進事業として各種助成制度を状況に応じて見直し、拡充を図ることで、成果も見られ、また、住み替え支援事業とも連携を図りながら、空き家などの課題解決にも取り組まれていることから「良好である」と評価した。</p> <p>公営住宅には、空き部屋も見られることから、新たな施策の展開についても検討する必要がある。</p> </td> </tr> </tbody> </table>		評価	評価理由及び意見	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由及び意見				
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>公営住宅については、計画に基づき、各事業に取り組まれ、民間住宅については、ハートフル住まいる推進事業として各種助成制度を状況に応じて見直し、拡充を図ることで、成果も見られ、また、住み替え支援事業とも連携を図りながら、空き家などの課題解決にも取り組まれていることから「良好である」と評価した。</p> <p>公営住宅には、空き部屋も見られることから、新たな施策の展開についても検討する必要がある。</p>				

第6期総合計画施策評価

基本目標	4	やすらぎと豊かさ広がる快適なまち
基本施策	4	安全・安心な水環境を守るまちづくり

基本施策の目標

水道事業及び適切な汚水対策を推進し、安全で安定した水道水の供給や河川などの水質保全に努め、衛生的で快適な生活環境が保たれるまちを目指します。

基本事業の成果指標

基本事業	指標名	単位	(H21)	(H27)			(H29)	(H32)
			現状値	中間目標値	実績値	評価	実績値	最終目標値
①	安全・安心な水道水が供給されていると思う市民の割合	%	82.4	83.0	82.6	D	—	83.0
②	公共下水道汚水普及率	%	92.8	92.8	93.2	A	93.4	93.1
②	改築更新対象施設整備率	%	0.0	56.6	46.1	B	61.1	100.0
③	公共下水道水洗化率	%	96.8	97.5	98.1	A	98.3	97.8
④	合併処理浄化槽設置普及率	%	34.5	37.9	39.1	A	41.7	40.7

関連事務事業の実績値

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①		西空知広域水道 企業団負担金	対象地区水道 普及率 (単位/%)	100.0	100.0	100.0
				95.0	100.0	100.0
①		北光袋地地区 水道料金助成事業	1件当たりの助成額 (単位/円)	—	—	—
				1,245	1,152	1,226
②		公共下水道施設 改築更新事業	改築更新対象 施設整備率 (単位/%)	35.1	66.1	75.9
				27.4	48.0	61.1
②		流域下水道整備事業	砂川市負担率 (単位/%)	3.30	3.31	3.23
				2.51	2.84	4.53
②		公共下水道整備事業 (汚水)	公共下水道 汚水整備率 (単位/%)	78.5	78.5	78.6
				78.4	78.7	78.7
②		公共下水道整備事業 (雨水)	公共下水道 雨水整備率 (単位/%)	13.3	13.3	13.3
				13.4	13.5	13.5
②		公共下水道 管路調査事業	異常箇所発見数 (単位/箇所)	—	—	—
				14	11	16

※事務事業名の順番は、実施計画体系一覧に合わせてください。

※従として関連する事業は従欄に☆を記載してください。

第1次評価	評価者所属・職・氏名 建設部 土木課 技監 荒木政宏	評価年月日 平成31年2月28日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> 水道事業については、中空知広域水道企業団から、安全・安心な水道水が安定供給されている。 下水道事業については、汚水の新規整備は人口減少等によりなかなか見込まれないが、既存住宅の水洗化工事費の一部を融資することにより水洗化の促進に役立っている。管渠等の施設は適切な維持管理や改築更新を行い、安全で安心な生活環境が保たれるよう努めている。また、雨水処理は、道路冠水等が発生している箇所について調査を行い、計画的な管渠整備を予定している。 個別排水処理施設整備事業については、各年度の設置数は減少している傾向にあるが、対象地区の新築物件には設置が進んでおり、良好な水環境の確保が図られている。 </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	水道事業については、中空知広域水道企業団から、安全・安心な水道水が安定供給されている。 下水道事業については、汚水の新規整備は人口減少等によりなかなか見込まれないが、既存住宅の水洗化工事費の一部を融資することにより水洗化の促進に役立っている。管渠等の施設は適切な維持管理や改築更新を行い、安全で安心な生活環境が保たれるよう努めている。また、雨水処理は、道路冠水等が発生している箇所について調査を行い、計画的な管渠整備を予定している。 個別排水処理施設整備事業については、各年度の設置数は減少している傾向にあるが、対象地区の新築物件には設置が進んでおり、良好な水環境の確保が図られている。			

現在の問題や課題・施策を取り巻く環境の変化
<p>下水道事業については、改築更新事業として、長寿命化計画だけではなく、ストックマネジメント計画を策定し、下水道施設全体の管理を最適化する必要がある。汚水の整備事業は、全体計画区域において、開発が見込まれない地域について今後の整備方針を検討する必要がある。雨水の整備事業は、浸水箇所の解消に向け、道路事業と連携しながら、交付金等補助事業を活用し整備を促進する必要がある。また、管路調査においては、適切な維持管理として今後も必要であり、ストックマネジメント計画を策定し計画的かつ効率的に管理する必要がある。水洗化については、未水洗世帯がまだ残っている状況である。</p> <p>個別排水処理施設整備事業については、対象地区の人口減少や家屋の老朽化により、設置数は少ない。</p>

今後の方向性・改善策
<p>中空知広域水道企業団には、安全・安心な水道水が供給されていると思う市民の割り合いについてのアンケート結果を伝えており、対応策については連携して検討を行うこととしている。</p> <p>下水道事業については、安全で安定した快適な生活環境を保つためには、下水道施設のストックを将来にわたって適切に維持管理していく必要があり、そのための手法としてストックマネジメント計画を策定し、点検・調査・修繕・改築のPDCAサイクルを実施する必要がある。水洗化促進事業は、未水洗世帯の水洗化の促進のため継続していく必要がある。</p> <p>個別排水処理施設整備事業については、水洗化の促進を図り、水質保全のために今後も事業を継続する必要がある。</p>

第2次評価	評価者所属・職・氏名 建設部 部長 湯浅克己	評価年月日 平成31年2月28日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> 水道については、中空知広域水道企業団が「水道水の安全の確保」「確実な給水の確保」「供給体制の持続性の確保」を目標に「中空知広域水道企業団水道事業ビジョン」を策定し、目標の実現に向けて取り組むとされている。 下水道については、普及率、水洗化率なども目標値を達成しているが、今後発生する施設の改築更新については、汚水排出量が減少している現状も踏まえ、より計画的な取り組みを進めなければならない。 </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	水道については、中空知広域水道企業団が「水道水の安全の確保」「確実な給水の確保」「供給体制の持続性の確保」を目標に「中空知広域水道企業団水道事業ビジョン」を策定し、目標の実現に向けて取り組むとされている。 下水道については、普及率、水洗化率なども目標値を達成しているが、今後発生する施設の改築更新については、汚水排出量が減少している現状も踏まえ、より計画的な取り組みを進めなければならない。			

最終評価	評価者 部長職(総合計画策定委員)で構成する施策評価チーム	評価年月日 平成31年4月4日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由及び意見</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> 水道については、中空知広域水道企業団より安定的に供給されており、下水道についても、多くは目標を達成していることから「良好である」と評価した。 今後においても、水道については、料金改定の検討も行われ、また、下水道事業については、経営基盤の強化などのため公営企業会計の適用にも取り組んでいるが、欠かすことのできないインフラとして持続可能な事業運営に取り組んで行かなければならない。 </td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由及び意見	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由及び意見			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input checked="" type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	水道については、中空知広域水道企業団より安定的に供給されており、下水道についても、多くは目標を達成していることから「良好である」と評価した。 今後においても、水道については、料金改定の検討も行われ、また、下水道事業については、経営基盤の強化などのため公営企業会計の適用にも取り組んでいるが、欠かすことのできないインフラとして持続可能な事業運営に取り組んで行かなければならない。			

第6期総合計画施策評価

基本目標	4	やすらぎと豊かさ広がる快適なまち
基本施策	5	美しい都市景観の広がるまちづくり

基本施策の目標

公園やまちなかの緑を守り育て、魅力的な都市景観と憩いの場が広がる美しいまちを目指します。

基本事業の成果指標

基本事業	指標名	単位	(H21)	(H27)			(H29)	(H32)
			現状値	中間目標値	実績値	評価	実績値	最終目標値
①	公園を利用しやすいと思っている(不満を感じていない)市民の割合	%	77.3	77.9	77.7	C	-	78.5
②	緑化活動による景観づくりに不満を感じていない市民の割合	%	83.1	83.2	82.1	E	-	83.3

関連事務事業の実績値

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①		町内会による街区公園管理事業	協力団体の数 (単位/箇所)	15	16	16
				13	13	12
②		緑化推進事業 (緑と花の祭典)	集客数 (単位/人)	8,000	8,000	8,000
				8,000	8,000	8,000
②		花いっぱい運動推進事業(フラワーロード)	植樹樹植栽面積増加の達成率 (単位/%)	22	56	67
				3	-30	-24.1

※事務事業名の順番は、実施計画体系一覧に合わせてください。
 ※従として関連する事業は従欄に☆を記載してください。

第1次評価	評価者所属・職・氏名 建設部 土木課 技監 荒木政宏	評価年月日 平成31年2月28日			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>公園については、維持管理及び長寿命化を重点に事業を実施し、特に街区公園の管理として町内会等で草刈等を実施していただいている。</p> <p>緑化活動については、街路樹については定期的に剪定を行い樹木の管理を行っている。また、花いっぱい運動では、地域の団体により道路等の植栽が実施されている。緑と花の祭典も実行委員会方式で運営されている。これらの事業については高齢化という課題がありますが、それぞれにおいて市民の活動が定着して実施されていると考えます。</p> </td> </tr> </tbody> </table>		評価	理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	理由				
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>公園については、維持管理及び長寿命化を重点に事業を実施し、特に街区公園の管理として町内会等で草刈等を実施していただいている。</p> <p>緑化活動については、街路樹については定期的に剪定を行い樹木の管理を行っている。また、花いっぱい運動では、地域の団体により道路等の植栽が実施されている。緑と花の祭典も実行委員会方式で運営されている。これらの事業については高齢化という課題がありますが、それぞれにおいて市民の活動が定着して実施されていると考えます。</p>				

現在の問題や課題・施策を取り巻く環境の変化
<p>街区公園を町内会で管理していただいているが、高齢化や人口減少により人員の確保などの課題があり、活動休止する町内会も出てきている。</p> <p>街路樹については、樹木の成長により落ち葉や害虫の発生などの弊害がある。</p> <p>花いっぱい運動は制度として定着し花き植栽の市民需要は高いが、参加者の高齢化に伴い継続性が不透明となってきた。</p> <p>緑と花の祭典については、運営する実行委員会や参加者の高齢化による参加団体の減少や、内容についても緑化より観光要素が強く緑化意識の高揚につながっていないことが現状である。</p>

今後の方向性・改善策
<p>街区公園の町内会管理については、町内会が活動しやすいように、改善が必要な箇所について協議しながら進めていく必要がある。</p> <p>街路樹については、樹木の成長にあわせた維持管理を強化することを検討していく。</p> <p>花いっぱい運動は市民の高齢化による市民需要を踏まえ、緑化政策の方向性の精査を図るべきである。</p> <p>緑と花の祭典はイベント内容の見直しや抜本的な改善について、具体的に検討すべき時期にあり、緑化協力団体との協議対応を検討したい。</p>

第2次評価	評価者所属・職・氏名 建設部 部長 湯浅克己	評価年月日 平成31年2月28日			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>公園については、公園の利用者が少子化などにより減少しているなか、町内会の協力も得ながら、適切な維持管理に努めるとともに、長寿命化計画に基づき遊具などの更新を行っている。</p> <p>緑化については、景観づくりとしては一定の評価をされているが、緑化に対する意識の変化もあり、日常生活において支障と考えられる場面もあり、これらの状況を判断しながら、管理に努めている。</p> </td> </tr> </tbody> </table>		評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由				
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>公園については、公園の利用者が少子化などにより減少しているなか、町内会の協力も得ながら、適切な維持管理に努めるとともに、長寿命化計画に基づき遊具などの更新を行っている。</p> <p>緑化については、景観づくりとしては一定の評価をされているが、緑化に対する意識の変化もあり、日常生活において支障と考えられる場面もあり、これらの状況を判断しながら、管理に努めている。</p>				

最終評価	評価者 部長職(総合計画策定委員)で構成する施策評価チーム	評価年月日 平成31年4月4日			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由及び意見</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td> <p>公園については、町内会などの協力を得ながら、維持管理に努めており、緑化については、樹木の成長に合わせた管理を行っていることから、成果指標を達成していないが、「普通である」と評価した。</p> <p>花いっぱい運動では、参加者の高齢化、緑化では、市民の意識の変化など、課題もあるため、この状況を踏まえた今後の取り組みについて検討を進める必要がある。</p> </td> </tr> </tbody> </table>		評価	評価理由及び意見	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由及び意見				
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	<p>公園については、町内会などの協力を得ながら、維持管理に努めており、緑化については、樹木の成長に合わせた管理を行っていることから、成果指標を達成していないが、「普通である」と評価した。</p> <p>花いっぱい運動では、参加者の高齢化、緑化では、市民の意識の変化など、課題もあるため、この状況を踏まえた今後の取り組みについて検討を進める必要がある。</p>				

第6期総合計画施策評価

基本目標	4	やすらぎと豊かさ広がる快適なまち
基本施策	6	自然災害の発生を防ぐまちづくり

基本施策の目標

水害や土砂災害などの自然災害の発生を未然に防止する治山・治水対策を進め、市民が安全に安心して暮らせるまちを目指します。

基本事業の成果指標

基本事業	指標名	単位	(H21)	(H27)			(H29)	(H32)
			現状値	中間目標値	実績値	評価	実績値	最終目標値
①	自然災害による被害件数	件	0	0	0	A	0	0

関連事務事業の実績値

基本事業	従	事務事業名	成果指標名	H25計画値	H28計画値	H29計画値
				H25実績値	H28実績値	H29実績値
①		河川氾濫防止事業 (駄馬の沢川泥溜樹 土砂除去)	駄馬の沢川 氾濫回数(単位/回)	0	0	0
				0	1	0

※事務事業名の順番は、実施計画体系一覧に合わせてください。
 ※従として関連する事業は従欄に☆を記載してください。

第1次評価	評価者所属・職・氏名 建設部 土木課 技監 荒木政宏	評価年月日 平成31年2月25日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input checked="" type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td>大雨などが原因で発生する河川の氾濫及び土砂崩れは、平成28年度の台風で、河川の溢水が発生しており、崩れた護岸の災害復旧工事を実施している。また河川の維持管理では流木の撤去や土砂取り等を実施するとともに、駄馬の沢川では泥溜柵が設置されており、毎年その土砂を除去しているが、上流から流出する土砂対策としての治山・治水事業は実施されていません。</td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input checked="" type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input checked="" type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	大雨などが原因で発生する河川の氾濫及び土砂崩れは、平成28年度の台風で、河川の溢水が発生しており、崩れた護岸の災害復旧工事を実施している。また河川の維持管理では流木の撤去や土砂取り等を実施するとともに、駄馬の沢川では泥溜柵が設置されており、毎年その土砂を除去しているが、上流から流出する土砂対策としての治山・治水事業は実施されていません。			

現在の問題や課題・施策を取り巻く環境の変化
<p>治山については、山林の状況に応じて市が要望し、北海道で事業を実施している。</p> <p>治水については、山間部においては安定しており、治水対策を施す箇所がなかったことから自然災害の発生を未然に防止する、個別の治水対策が計画されていない。普通河川については、災害復旧工事や流木の撤去や河床の土砂取り等の維持管理で対応してきている。</p> <p>駄馬の沢川については、定期的な土砂除去を実施しているが、年々ゲリラ豪雨などの大雨も増加しており、下流域への土砂流出が発生している状況である。</p>

今後の方向性・改善策
<p>普通河川については、今後は異常気象等による河川整備の必要性は感じますが、整備を行う条件が整わないことから、当面は維持管理で対応していく。</p> <p>駄馬の沢川については、河川の氾濫を誘発させる恐れがあることから、下流域へ流出した土砂について、土砂除去を行う必要がある。また、大雨等が増加する傾向にあるため、土砂除去回数を増加するなどの対策を検討する必要がある。</p>

第2次評価	評価者所属・職・氏名 建設部 部長 湯浅克己	評価年月日 平成31年2月28日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input checked="" type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td>市が管理する普通河川については、維持管理に努めているが、集中豪雨などにより、護岸が崩壊するなど被害が発生した場合には、状況に応じて災害復旧事業、護岸改修工事などにより対応している。 災害を未然に防止するための治山対策については北海道が実施しており、治水対策については、課題も多く、現状としては、取り組める状況にはなっていない。</td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input checked="" type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input type="checkbox"/> 普通である <input checked="" type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	市が管理する普通河川については、維持管理に努めているが、集中豪雨などにより、護岸が崩壊するなど被害が発生した場合には、状況に応じて災害復旧事業、護岸改修工事などにより対応している。 災害を未然に防止するための治山対策については北海道が実施しており、治水対策については、課題も多く、現状としては、取り組める状況にはなっていない。			

最終評価	評価者 部長職(総合計画策定委員)で構成する施策評価チーム	評価年月日 平成31年4月4日		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価理由及び意見</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある </td> <td>普通河川について、災害を未然に防ぐための治水対策は、課題が多く、進められていない状況にあるが、大雨などの際に浸水被害を軽減させる内水排除対策として、排水用水中ポンプの購入も行われていることから「普通である」と評価した。</td> </tr> </tbody> </table>	評価	評価理由及び意見	<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある
評価	評価理由及び意見			
<input type="checkbox"/> 極めて良好である <input type="checkbox"/> 良好である <input checked="" type="checkbox"/> 普通である <input type="checkbox"/> 問題がある <input type="checkbox"/> 極めて問題がある	普通河川について、災害を未然に防ぐための治水対策は、課題が多く、進められていない状況にあるが、大雨などの際に浸水被害を軽減させる内水排除対策として、排水用水中ポンプの購入も行われていることから「普通である」と評価した。			